

# 防災教育の実施にあたり貸与可能な4資機材

資機材

## ① 家で備蓄しよう

備蓄の必要性、備蓄はどのようなものを準備するとよいかを学ぶことができる資機材セットです。授業の中で児童と一緒にいるものを考えたり、各家庭に持ち帰って振り返りができます。



児童に配付する教材 PPT



資機材のねらい

PPTの流れに沿って先生がご説明する台本（シナリオ）



備蓄チェックシート (A3 2つ折り)



こちらの資機材についてはご自宅でもこの学習ができるように、先生から児童への説明映像も別途用意しています。オンライン授業でもご利用いただけます!

資機材

## ② 避難生活をしてみよう

非常持ち出し品の必要性を学ぶ資機材セットです。実物の避難グッズを自分たちで選び、持ってもらう体験を通じて、事前に準備しておくことの大切さを体験いただけます。

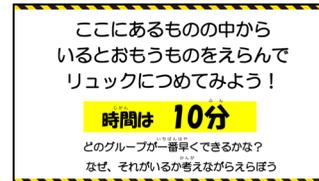


児童に配付する教材PPT



資機材のねらい

PPTの流れに沿って先生がご説明する台本（シナリオ）



ゲーム（体験）形式で非常持ち出し品に触れてもらう



※先生用1セット、児童用6セットご用意しています

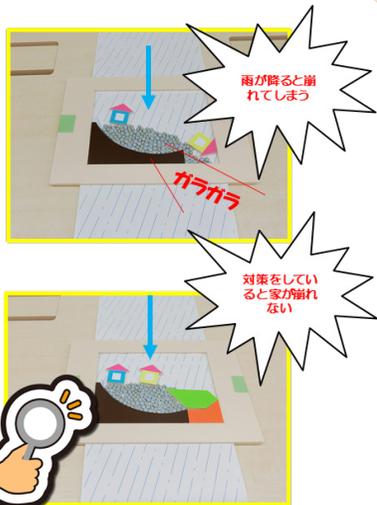
# 防災教育の実施にあたり貸与可能な4資機材

資機材

## ③ 土砂くずれをふせげ！

土砂災害という災害について知る実験キットです。雨が降って、土砂が崩れるときのようすを簡単な模型で再現します。児童に配付する教材と先生がご説明するシナリオもあります。

※2セットご用意しています

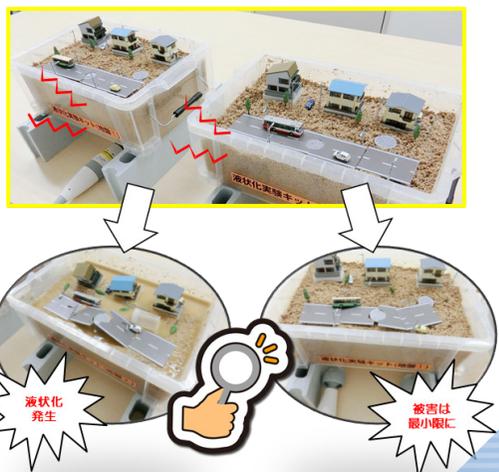


資機材

## ④ えきじょうか現象ってナニ？

地震が起きたときに起きる被害として、「液状化」という現象があることを実験を通じて体験いただける実験キットです。児童に配付する教材と先生がご説明するシナリオもあります。

※先生用1セット/児童用6セットをご用意しています



テーマ名	①家で備蓄しよう	②避難してみよう	③土砂くずれをふせげ！	④えきじょうか現象ってナニ？
ねらい	備蓄で命が助かることを学ぶ	非常用持ち出し袋を準備することで命が助かることを体験	土砂災害という災害について知る	地震による災害が、建物の倒壊、津波、火事だけではないことを学ぶ
用いる資機材	・教材(児童用) ・台本(先生用) ・備蓄チェックシート(A3:1枚)	・教材(児童用) ・台本(先生用) ・非常用持ち出し袋、防災グッズの実物一式	・教材(児童用) ・台本(先生用) ・模型	・教材(児童用) ・台本(先生用) ・模型
方法	備蓄チェックシートを元に、自分の家で必要な備蓄品を家族で話し合ってもらおう	非常用持ち出し袋に児童が必要だと思う防災グッズを詰めて、背負って、避難してみよう	土砂崩れの模型で、対策工(カウンター)を行うことで土砂崩れが防げられることを実演	液状化現象の模型で対策工(杭打ち)を行うことで建造物の傾きが防げられることを実演
ポイント	児童だけでなく家族全員で防災意識を高めてもらう仕組み	非常用持ち出し袋の容量が限られる中で、自分の命が助かるグッズは何かを体験できること	災害リスクを認識してもらった実演模型	災害リスクを認識してもらった実演模型
オンライン学習への対応	◎	×(体験型)	○(実演可)	○(実演可)
備考	児童用の説明動画あり			

### 問い合わせ先

資機材について具体的に聞きたい。資機材を使うか否かはわからないが紹介してほしい、などございましたら、まずはご一報ください。



国土交通省 近畿地方整備局 防災室  
防災教育担当

TEL: 06-6942-1575 / FAX: 06-6944-4741